

## 本紙座談会



# 航空機と モノづくり

## 難削材加工にトライする

### 出席者（順不同）

東京大学 生産技術研究所 教授 帯川 利之 氏

オーエスジー(株) 常務取締役 櫻井 正俊 氏

新日本工機(株) 販売本部副本部長 田中 和也 氏

(株)トクビ製作所 代表取締役社長 森合 主税 氏

三井精機工業(株) 専務取締役 寺澤 隆之 氏

(株)山之内製作所 代表取締役社長 山内慶次郎 氏

(進行：本紙副編集長 福田 能久)

航空機の新技術力育成方策だ。この産業に対する期待は「実感」へと移行し、モノづくりの世界も全体としてひと回り厚みを増した印象がある。と同時に、新素材・難削材を積極採用して低燃費に挑みつつ、高効率生産と品質のバランスを高次元に追うこの産業の成長は、製造業全体に多様な影響を与えるとみられる。

航空機の新技術力育成方策だ。この産業に対する期待は「実感」へと移行し、モノづくりの世界も全体としてひと回り厚みを増した印象がある。と同時に、新素材・難削材を積極採用して低燃費に挑みつつ、高効率生産と品質のバランスを高次元に追うこの産業の成長は、製造業全体に多様な影響を与えるとみられる。

寺澤(三井)  
は加工実  
歴史があ  
櫻井 そ  
ウもあり

半直に思います。  
**井樋機工**　あの会社  
績で30年も40年も  
りますしね。  
う、歴史もあればノウハ  
ます。  
だ仕事の絶対量は日本

**森合** つい先日、ティア2の会社にいたまま見学にいきましたが、設備はかなり積極的でしたね。賃貸で補助金の割合は何%くらいですかと聞いたらゼロ。毎年5億円ほどを必ず投資していると言つていましたよ。

待望の  
シリーズ拡大!

答えは、  
トトロにある

「Aタップシリーズ」、誕生

 ゲルルコミュニケーション  
オーエスジー

本社〒442-8543 愛知県豊川市本野々町3-22 TEL(0533)82-1111 FAX(0533)82-1131  
東部営業部 TEL(03)5709-4501 中部営業部 TEL(052)703-6131 西部営業部 TEL(06)6538-3880  
[ホームページ http://www.osg.co.jp/](http://www.osg.co.jp/)

男の接客内面ご相談は…  
E-mail:cs-info@osg.co.jp

**INTERMOLD 2014** 小間番号 No.6A-403  
第25回金型加工技術展 会期:4/16(水)~19(土) 会場:インテックス大阪

403

155

ればならない一方で、内部分析は公開されていない」とすると、英國や米国で認証された、例えばロシアのある金属素材を加工し続けるしかないんです。つまり日本本製がなかなか入り込めない。そういう素材を海外から日本に持ってくると同時に倍以上コスト高くなってしまう。

東京大学 生産技術研究所  
教授 藤川 利之氏

つかつかな日本には出さない 出内 それは機体のほうでしょう

## バーソナル機開発を

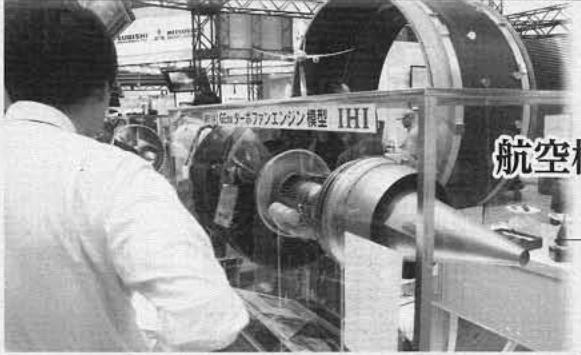
ミ粉をアソートで加へると、じん  
粉を高く買い取ってくれるんで  
すよ、アルコア社が。日本はその

素材供給厳しい?  
本紙 6-14タングで加工しなさい  
といふとあれば、6-14タングの  
素材を標準しておるものならう。  
スマーク一式も使えると、よい。  
うことはうなづく。  
**山内** 6-14タング種類がなきさま  
あつて、ハイブリッド何種の問題  
何事で、採用される、特定の  
企業が取得し得る特許素材をうな  
ぐるわけだ。それで、手つかずか  
ない状態にならう。  
**田中** 分割構造は日本が本筋細  
くきて、海外のものはハーフ  
ウツという印象はありますけど  
ね。  
**アルミ** 話になりますが、例え  
ば米国アルマ社の船橋機用アル  
ミ

仕事が機械化できない。回収されなければならないけれども、アラミドで引張り取られるといふことは、なんとなくアラミドでアスファルトの製造コスト安くしてやらないといふ。山内そのあたりが材料を持つてない悲しさで、アラミドが成分が公開され、それが同じじ名を日本作成して、それがはいり込まぬのが本筋であるとおればいいのしようが。  
日本は般的に工業的に強国ですが、その航運規制に問題あるところは、なかなか世界に出てこられないといふとかしら。さありますね。  
飛行機 やはる日本のには日本の  
エアーリン <sup>エアーリン</sup>MRJは日本ですが、ま

か。ゴトト要求は確か厳しい。  
寺澤 当社は日本航空工業  
会に工作機械メーカーとして唯一  
入れていますが、この「業者」の  
パートナーでアライを称されま  
るからなんだと思います。社員は  
カーラーなんだと思います。社員は  
ですね。

業界の古い体質が変わり、  
工程改善へ挑戦しました。ここがポイントです（山内氏）



差別化した工具が難削材向けに順調、さらにブレークスルーを起こします（櫻井氏）

、エンジン周辺に成長性。  
国内顧客の求めに応えます（田中氏）

第1章 機械式開閉器の構造と動作の検証

高圧クーラントによる切削効果の検証を重ね、  
地道にアピールしたい（森合氏）

**MITSUI SEIKI**  
<http://www.mitsuseiki.co.jp>

さらに高精度  
さらに省エネ

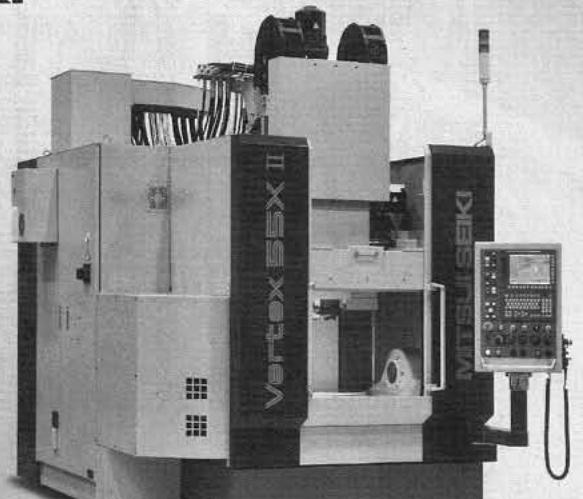
**NEW 5軸制御立形マシニングセンタ  
Vertex55X II**

さらなる高精度を目指して—  
全機種精度規格を平均30%の見直し。

Vertex55X III を出展します

**INTERMOLD 2014**  
第25回金型加工技術展

6A-509 (6A号館)



三井精機工業株式会社  
〒350-0193 埼玉県比企郡川島町八幡6-13



